

令和元年度2月補正予算（2月18日提案分）について

1 概要

国の経済対策のための補正予算を活用した国土強靱化対策やTPP対策等のほか、早急に対応すべきものについて措置し、総額**132億円**を計上する。

(1) 補正内容

- | | |
|---------------------|----------|
| ・ 防災・減災、国土強靱化のための対策 | 8,324百万円 |
| ・ TPP協定等に対応するための対策 | 4,029百万円 |
| ・ その他喫緊の課題への対策 | 882百万円 |

(2) 主な補正項目

- | | |
|---------------------------------|-----------|
| ① 公共事業 | 11,687百万円 |
| ・ 国土強靱化対策やTPP対策等を実施 | |
| ② 種子調製施設の整備 | 452百万円 |
| ・ 農業者への種子の安定供給に必要な種子調製施設等の整備を支援 | |
| ③ 林業・木材産業の成長基盤づくり | 410百万円 |
| ・ 間伐材生産や路網の整備を支援 | |
| ④ 農業の担い手支援 | 150百万円 |
| ・ 地域の中心的な農業者の農業用機械・施設導入を支援 | |
| ⑤ 校内通信ネットワーク環境の整備 | 251百万円 |
| ・ 県立学校に通信ネットワーク環境を整備 | |

(3) 繰越明許費の設定

公共事業などに係る令和元年度から令和2年度への繰越限度額の設定

・ 今回補正額	12,245百万円
・ 既議決額	32,587百万円
【参考】繰越明許費累計額	44,832百万円

2 令和元年度一般会計歳入歳出予算

1 1月補正後予算額 (a)	4,791億円
2月補正予算額 (b)	132億円
補正後予算額 (a)+(b)	4,924億円

*対前年度同期比 102.5%

【参考】平成30年度2月補正(初日提案分)後予算額 4,804億円

(注)金額は、それぞれ四捨五入して記載している

3 財源

(1) 国庫支出金	72億円
(2) 県債	55億円
(3) 分担金及び負担金	5億円
(4) 繰越金	1億円
合 計	132億円

(注)金額は、それぞれ四捨五入して記載している